



まさらづ 市民ネットワーク通信

2020 年初夏号

NO. 87

市議会議員 田中のりこ

発行/まさらづ市民ネットワーク 発行責任者/廣澤恵子 事務所/木更津市八幡台 3-4-8 TEL・Fax: 0438-36-0677

ブログや Facebook を日々更新中

事務所メールアドレス n-kisarazu@jcom.zaq.ne.jp 田中のりこメールアドレス tanaka-noriko@live.jp



facebook



HP



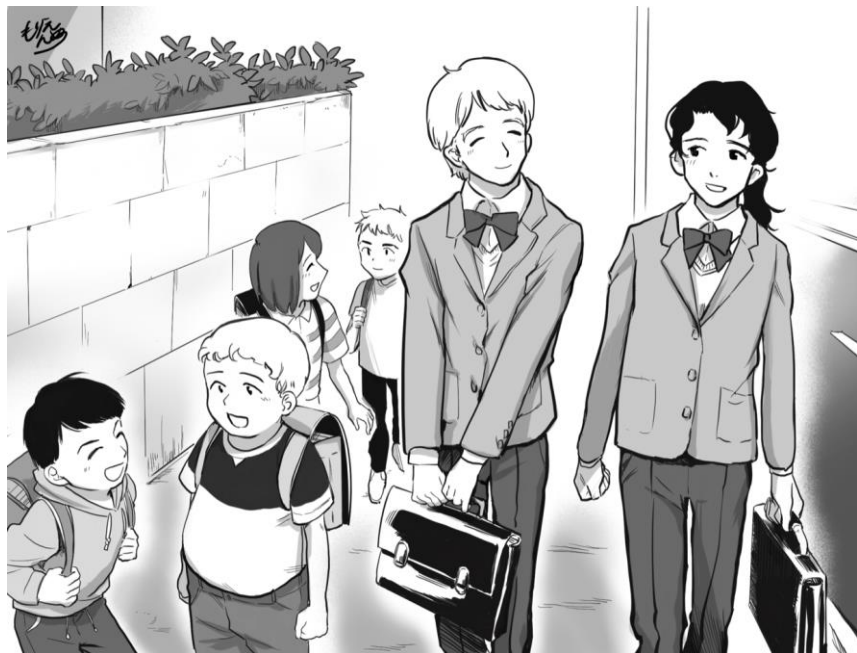
ブログ

中学校の校則は学校ごとに違う

時代に合った校則に見直しを!

たとえば「下着は白無地」

3月議会質問 その後の対応



テーマ/学校生活 絵/木更津市在住 もりえんぬ

ある中学校の校則「下着は白無地」

「Yシャツの下には、白、紺、黒」などと緩やかな校則の学校もある中、「体操服の下着は白無地」と限定している学校があります。校則を守るよう指導することで、人権侵害にもなり得ます。



▶市のその後の対応

その後、確認したところ、実際はすでに変更していたものの、保護者への「入学のしおり」のみ、古い校則の記載が残っていた。今後、訂正する。生徒には、古い校則で指導していない。ご理解いただきたい。

男女を明確にするシンボルの制服

「雨の日は制服ではなく、ジャージで下校」を許可制にしている学校があります。

また、LGBTQ(性的少数者)や他のセクシャリティ)に対応できるよう、教育委員会でも、検討をと話題になっています。

ブレザーの学校は、女子にスラックスの選択があるだけでよいので、できる学校から実施をと考えます。

▶市のその後の対応

柔軟な制服の選択は、様々な観点から検証を行い、十分な議論と時間を要する問題。先進的な学校の情報を収集することにし、調査研究を進める予定でいる。

体育の授業の欠席届の出し方

体育の授業の欠席届は、理由を書き保護者、担任、教科担任の押印が必要としている中学校が多く、体調を知られたくない思春期の女子への配慮が足りません。

▶市のその後の対応

校長会議で生徒の心情に配慮した方法を早急に考えるよう、協議を依頼した。

校則は生徒と話し合いで決める

生徒たちが「ルールの意味」を正しくとらえて行動することが「自分たちのよりよい生活	は、自分たちでつくる」という望ましい姿を育てることにつながります。
--	-----------------------------------

と、岩根西中の入学のしおりにあります。

通学カバンを指定なしのリュックサックタイプへの変更や靴下の色は部活動などでも汚れがめだたないものに変更。規制するイメージではなく、先輩たちが決めたルールの紹介。このような取り組みが広まることを望みます。

靴下の色	学校名
白	二中、三中、岩根中、金田中、鎌足中、波岡中
白・黒・紺	一中、清川中、畑沢中、富来田中
白・黒・紺・グレー	岩根西中
記載なし	太田中

各中学校で異なる校則

◆ 体操服

- 指定された体操服
- 指定された体操服のおさがりでも、指定店で名前を刺繍しなおす
- 市販の白無地Tシャツ(ワンポイント可)



◆ 女子の髪型

- 中学生らしい自然な髪形を基本。
- 髪の毛が肩にかかる長さの場合は、ゴムで結び、活動に支障がない結び方にする。
- てっぺんで結んだり、お団子にしたりはいけない。(一校あり)



※ 市民ネットでは、各小中学校の「入学前のしおり」を読み比べました。

※ 田中のりこが3月議会にて質問したあと、市のその後の対応を記事にしました。

暮らしと政治をつなぐ 市民ネットワーク



出前講座「とっても身近な空き家について」2020.2.7

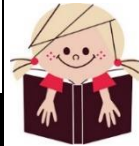
2月7日、波岡公民館での出前講座。木更津市都市整備部住宅課から2名来られて、配られたパンフレットは大きな字で判りやすく、Q&Aが33ページ。読みごたえがあります。資料によると、「空き家になるケース」「市役所の仕事」「相続」と続き、「困ったときのサポート」の中にはインターネットで検索できる身近な相談場所があります。

わが家の近所でも、友人知人が亡くな

り、草ぼうぼうになっている家かなりあり、見ていて心が痛み、辛くなります。

今、私が住んでいる家もどんな事情で空き家にならぬとも限りません。核家族化で相続後の空き家を放置したり、遺産分割協議中の放置であったり、何を今のうちにしておいたらいいかがわかりました。

私の頭が働いている間に手を打たねば、と思う
良い講座でした。(宮下)



暮らしに薫る本 シリーズ⑫

「生きづらさに立ち向かう」

前川喜平 三浦まり 福島みずほ

- ・今の小・中学校の道徳の教科書は、自己犠牲と自己抑制を教えています。(前川)
- ・忖度と権力の私物化はひどい状況です。(福島)
- ・若者は政治のとらえ方が上の世代とはかなり違い、自民党が革新的に映り、護憲派は保守だととらえている人もいます。(三浦)

この本の題名は、始め私にはピンとこなかった。喜寿をむかえた私は、昔も今も、それなりに幸せだからだ。なのに日本は今、10代、20代、30代の死因のトップは自殺です。いじめという言葉が蔓延しているけれど、私はいじめたことも、いじめられたこともなかった。大人もそうだけど子どももイライラしているのでしょう。年々不登校が増えていて、もう14万人にもなっているそうです。(宮下)

●▲■お知らせ伝言板●▲■

問合せ専用TEL 070-2172-8480

▶講座 近代史を学ぶ 大人の学校

「日中戦争のはじまり」(予定)

日程 6月11日(木) 14:00~16:00

場所 木更津市民総合福祉会館

★毎月第2木曜日 (5月はお休み)

★予約なしでOK ★資料代100円

★講師 元高校教師の栗原克榮先生

★コロナ対策で、会場が休館の場合はお休み

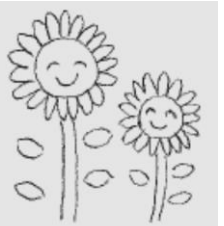
▶日常と非日常 市民ネットの活動

5月1日発行予定とお知らせしていた通信は、緊急事態宣言を受け、スタッフ一同で検討。結果、三密を避け、編集は自宅でFAX、メール対応。換気をしながら少人数で印刷し、発行することにしました。ポスティングボランティアは、人と接触の少ない散歩の範囲で協力いただける方に限定させていただきました。

日常での活動で、お会いできる日を楽しみにしています。(スタッフ一同)

【つぶやき】4月7日「緊急事態宣言」。公民館や学校のほかに、事業所や店舗などにも自粛を要請。医療関係者をはじめ、みんながんばっている■私にできること、3密(密閉空間・密集場所・密接場面)を避け、運動不足にならないように体を動かす。家の大掃除、ガーデニング、そして夏野菜を植えるときでもある。

今はどこも花ざかり、一人散歩もよい■今年もすみれはいのちいっぱい咲いてくれた。美しく!! (大曾根)



残土や再生土の埋め立て 地域住民とは半径2km以内全世帯の世帯主

土壌の汚染や災害の発生を未然に防止するため、必要な規制を行い、市民の生活の安全を確保し、市民の生活環境を保全するために条例(残土条例)があります。3000㎡以上では地域によって地域住民の承諾が必要になります。



地域住民とは、埋め立て場所から半径2kmの全世帯の世帯主です。

たとえば、上烏田から半径2kmの地域住民とは、上烏田・八幡台・羽鳥野・大久保団地一部・請西南一部・請西東一部・矢那一部などの全世帯主です。

事業者は

▶地域住民へ説明会の案内をします。

▶住民説明会で、土砂搬入場所や量、排水、排水の水質検査に必要な措置、土砂崩落や流出発生防止など、事業内容を説明します。説明会は、地域住民外も参加できます。

▶**地域住民の世帯主の8割から「近隣住民承諾書」を得なくてはなりません。**

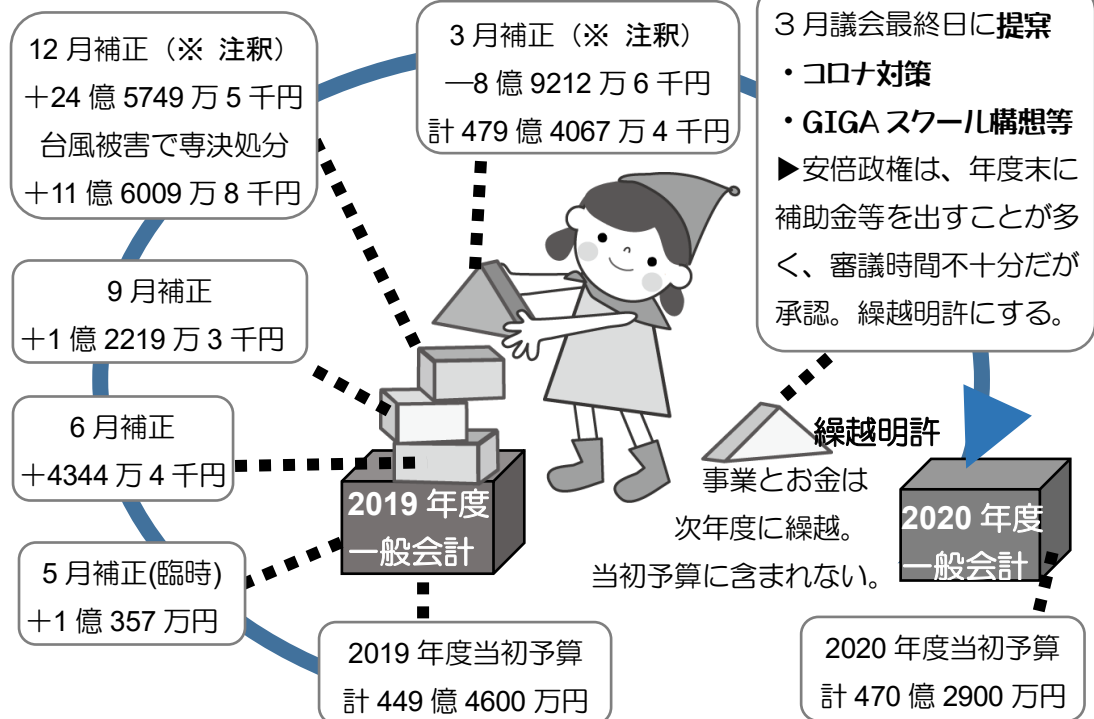
▶市に事前計画書の提出、その後、市長に事業の許可申請をします。

木更津市は

▶申請時、事業開始後も土砂が安全基準を満たしているか等、立ち入り検査をします。

議会のたびに補正予算で軌道修正 年度末に繰越がドッサリ そのわけ

市町村の財政の基本は、総計予算主義と会計年度独立の原則です。つまり、入ったお金と出る予定のお金をすべて計上し、4月から翌年3月の1年とします。翌年度に事業がまたがる場合は、支出する事業を明確にし、繰り越します。



※ 台風被害等の復旧関連の事業費で、2020年度予算に繰り越した事業もあります。

※ 専決処分とは、議会での承認をせずに市長が緊急に対応し、議会では事後承認となります。

【訂正とお詫び】3月26日に発行した議会速報の、来年度予算総額を訂正いたします。

正しくは、470億2900万円です。お詫びいたします。(田中)